

緊急「ひろがれ夢募金」ありがとうございました

京都ワークハウス後援会

2015年、上京ワークハウスの仲間たちが自分らしく「はたらきたい」「くらしたい」そんな当たり前の『夢』を実現しよう！と、1000万円を目標にスタートした『ひろがれ夢募金』。5年の歳月を経て目標を達成した矢先、新型コロナウイルスの感染拡大が世界を襲いました。上京ワークハウス、まんまん堂、カフェ咲あん、グループホームの休業等。仲間や家族、職員をサポートしようと2020年5月、100万円を目標にコロナから♡守る コロナでも♡つながる 緊急「ひろがれ夢募金」(年度内)をスタートしました。

延べ211名(団体含む)、総額1,841,529円(3月8日現在)の目標を大きく上回り、たくさんの方々からご協力いただきました。コロナ禍でわくわくフェスタ、映画会等も実施できなかったため、みなさんからの募金は本当に助かりました。今後、後援会として法人の事業を資金面でも支えていきたいと思えます。募金とともに「仲間たちは元気ですか」「まんまん堂たいへんだね」「いっしょにがんばろう」と励ましのメッセージもたくさんいただきました。お礼の手紙を仲間の言葉やイラストを添えて送りました。『玄関に飾っています』と温かいメッセージが返ってきています。改めて厚くお礼申し上げます。

コロナ禍でつながりが持ちにくい社会ですが、未来に向かって、仲間たちの夢がひろがり実現する社会になるように、これからも京都ワークハウス後援会は皆様とともに歩みをすすめていきます。どうぞよろしく願いいたします。

～いまだから！
リモートでつながろう！
(オンラインミーティング)

ひとりぼっちをつくらない
社会をめざす集い
2021年2月13日(土)
時間:13:30~16:45(ミーティング入場:13:00~)
主催:ひとりぼっちをつくらない社会をめざす京都の会



2021年2月13日(土)「ひとりぼっちをつくらない社会をめざす集い」オンラインミーティングが開かれました。

2018年きょうされん第41回全国大会 in 京都でのつながりの継続として、2019年12月に行われた集いに続き、2回目の集いの開催となりました。今回は「新型コロナウイルス感染症拡大と地域づくり」をテーマに医療現場、高齢者分野、中小企業、障害分野からのリレートークと、佛教大学岡崎祐司教授によるミニ講演、発言者と岡崎教授によるシンポジウムが行われました。

各専門の現場報告とシンポジウムの問題提起を学び、何が必要かを見極め、課題は？と振り返ることができたと参加しました。感想は「何よりも仲間にとって、ワークが安心・安全な場になるためにはつながりという関係をつくること。」岡崎氏の誰もが安心して暮らせる社会保障や地域包括セーフティーネットの考え、理念を考える時19世紀にもはやされた自助の考えから、20世紀の人権の考え「自助観の転換を」とこれからの社会を考えるうえで学びになりました。

久保

